

被災地へのボランティア等での熱中症対策について

本格的に夏を迎えるにあたり、気温が上昇している中、気象条件や作業内容、生活環境等によって被災住民、ボランティア等の方々が熱中症にかかるリスクが高くなると見込まれ、また実際に熱中症になられる方が増えています。このことから、下記の注意事項をよく読み、熱中症を予防しましょう。

【注意事項】

- (1)こまめに水分を取りましょう。
- (2)気温が急に上昇した日、家財道具等の片づけ作業を行う時、車の中等は特に注意しましょう。

【作業時の注意事項】

- (1)体調が悪い日は作業を行わないようにしましょう。
- (2)日陰を確保して一定時間ごとに必ず休憩を取りましょう。
- (3)できるだけ2人以上でお互いの体調を確認しながら作業を行いましょう。

また、下記のウェブサイトで熱中症のかかりやすさを示す「暑さ指数（WBGT）」を公表しています。これらの情報を随時確認し、熱中症にならないように注意しましょう。

- 「環境省 熱中症予防情報サイト」(<http://www.wbgt.env.go.jp/>)